

11 教育学

専攻の区分

専攻分野の名称

教 育 学

教育に関する事象は実に多様な領域・分野に広がっている。教育学は教育の営みを対象として研究し、理論化することを目的とした学問であるが、今日では人間に関する総合的科学としての性格を有し、他の諸科学と密接な関連を持つ学問領域となっている。教育学を専攻するに当たっては、人間と社会を深く洞察しつつ、教育という営みを認識・理解し理論化しようとする強い指向性を持つことが重要である。教育学の領域はきわめて多方面にわたるので、自らの関心を整理しつつ専門科目を選び取り、その結果が学修成果に十分に反映するようなかたちで学修することが求められる。

● 修得すべき専門科目と関連科目の単位（62 単位以上）

専攻に係る授業科目の区分	専門科目（40 単位以上）	
	○教育学・教育心理学に関する科目 ○教科教育に関する科目 ○幼児教育・保育に関する科目 ○特別支援教育に関する科目 ○養護教育に関する科目	左の区分のうちから 2 区分以上にわたること
	関連科目（4 単位以上）	
	◇思想・哲学に関する科目 ◇歴史・文化に関する科目 ◇社会に関する科目 ◇法律・行政・経営に関する科目 ◇情報科学に関する科目 ◇医療に関する科目 ◇福祉に関する科目 ◇芸術に関する科目 ◇保健体育に関する科目	

■ 専門科目の例 ■

○教育学・教育心理学に関する科目

教育概論、教育学、教育原理、人権教育論、教育原論、教育哲学、教育思想、教育史、学校教育学、現代学校論、現代教育論、教育臨床学、教育課程論、教育内容論、教育方法論、教授原論、教育工学、教育技術論、情報教育、生徒指導、教育社会学、教育行政学、教育経営学、教育財政学、教育制度論、教育組織論、学校経営、教育法規、教育調査法、教職論、教師論、進路指導論、教育実習、道德教育の研究、特別活動の研究、総合学習論、視聴覚教育、生活指導論、社会教育学、図書館学、生涯学習論、児童学*1、児童教育学*1、児童心理学*1、児童指導論*1、教育心理学、学習心理学、発達心理学、青年心理学、学級心理学、カウンセリング、教育相談学、学習過程論、学習指導論、教育評価、人格心理学、教育統計学など

注）*1のついた科目については、教育学・教育心理学に関する内容であること

○教科教育に関する科目

国語、社会、算数、理科、音楽、図画工作、体育、家庭、生活等の各科の教育法、教材研究・教科専門*2など

注）*2のついた科目については、児童・生徒を対象とした教科に関する指導を目的とする内容であること

○幼児教育・保育に関する科目

幼児教育学、幼児教育原理、幼児教育史、保育制度論、幼児教育課程論、保育内容総論、保育内容研究、幼児教育指導法、幼児理解、幼小連携教育論、乳幼児心理学、児童学*3、児童教育学*3、児童心理学*3、児童文化論*3、乳幼児保育、保育学、保育原理、保育指導、保育方法論など

注）*3のついた科目については、幼児教育・保育に関する内容であること

○特別支援教育に関する科目

障害児教育論、障害児教育史、特別支援教育制度論、障害児教育課程論、障害児教育法、障害児心理学、障害者福祉論、特別支援教育概論、医学リハビリテーション、知的障害児指導法、障害児指導法、障害児生活指導、障害児保育、障害児教育概説、障害児教育学、障害児治療法、障害児医学、障害者リハビリテーション、障害児教育実習、障害児発達支援学など

○養護教育に関する科目

養護教育概説、養護教育概論、養護教諭の職務、健康教育論、安全・管理教育、児童精神保健論など

